

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

2015
YNU 国際シンポジウム

「横浜を拠点とした中南米との協働 ―ともに夢を紡ぐ―」
Esperanza -希望-
中南米の大学、4 カ国 6 大学の代表が横浜に集結！

横浜国立大学（鈴木邦雄学長）は、中南米の6大学（サンパウロ大学（ブラジル）、アスンシオン大学・ニホンガッコウ大学・カアグアス大学（パラグアイ）、メキシコ自治大学（メキシコ）、コロンビア国立大学（コロンビア））から代表を招き、共に夢を紡ぐ協働の在り方を探るシンポジウムを開催します。当日は、横浜国立大学生の2年間に渡るパラグアイにおける活動報告や、参加者全員でどのような夢をともに紡ぐことができるのか考えるワークショップも開催します。

開催日時：2015年1月28日（水） 9:30～16:30

開催場所：JICA横浜（横浜市中区新港2-3-1）

主催：横浜国立大学国際戦略推進機構

後援：独立行政法人国際協力機構横浜国際センター（JICA横浜）

パラグアイ共和国大使館

ブラジル連邦共和国大使館

プログラム：別紙ポスター参照



参考資料をご確認のうえ、ご取材等よろしくお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先

横浜国立大学学務・国際部国際課 伊藤・吉田・李

国際企画係（Tel: 045-339-3036、E-mail: kokusai.kikaku@ynu.ac.jp）

YNU国際シンポジウム2015

横浜を拠点とした中南米との協働

ーともに夢を紡ぐー

Esperanza～希望～



日時

2015年1月28日(水) 9時30分～16時30分

場所

独立行政法人国際協力機構 横浜国際センター (JICA横浜)
横浜市中区新港2-3-1

言語

日本語⇄スペイン語、ポルトガル語→日本語 同時通訳

対象

中南米との協働に関心のある本学学生と教員、市民の皆様

参加費：無料 先着150名

申し込み:

YNUウェブサイト

https://www.ics-com.biz/web_entry/ynu/entries/add/98

または右のQRコード (スマートフォン用) からお申し込み下さい



プログラム (予定)

I部: 9:30～11:50

1) 挨拶

ー鈴木邦雄 横浜国立大学長

◆イントロダクション:

2) 文部科学省の取り組み

ー鈴木規子 文部科学省高等教育企画課 国際企画室専門官

3) 横浜港から中南米へ 過去・現在・未来

ー玉林洋介 JICA 横浜国際センター次長

◆基調講演: 日本、横浜との関係、日本、横浜への期待

4) 日本に期待すること・横浜国大に期待すること

ー豊歳直之 駐日パラグアイ特命全権大使

5) ブラジルと日本ーグローバルかつ戦略的なパートナーとしてー

ーElaine Humphreys 駐日ブラジル大使館一等書記官

6) 横浜国立大学国際シンポジウム2015開催に寄せて

ーDr. Froilán Enrique Peralta Torres

アスンシオン国立大学長 (パラグアイ)

7) アジアにおけるITAM国際化プロセスの中でのYNUの重要性:

メキシコと横浜間の懸け橋を築く

ーDr. Alejandro Hernández Delgado

メキシコ自治工科大学副学長 (メキシコ)

8) ブラジルにおける高等教育の現状と展望:

サンパウロ大学の国際戦略と横浜との協働

ーDr. Raul Machado Neto

サンパウロ大学副学長 (ブラジル)

昼休憩 (11:50～13:30)

II部: 13:30～16:30 (途中20分コーヒーブレイク)

◆中南米との懸け橋になる人材とは

1) 挨拶

ー山田均 横浜国立大学理事・副学長、国際戦略推進機構長

2) 日本とブラジルの懸け橋にー自らの経験を通じてー

ータチバナトシイチ サンパウロ大学教授 (YNU名誉博士)

3) 日本・コロンビア間の高等教育レベルの交流を促進するには?

ーDr. Iván Reinald Sarmiento Ordosgoitia

コロンビア国立大学教授 (コロンビア)

4) 中南米における横浜国立大学の取り組み:

パラグアイ共和国における学術交流並びに農村開発支援を事例に

ー藤掛洋子 横浜国立大学教授

5) ワークショップ及び公開討論

▽参加者と日本の若者たちがグループに分かれたワークショップ

コーディネーター: 藤掛洋子 横浜国立大学教授

▽公開討論 南米を知る日本人、日本を知る南米人を育成するには

(横浜国大を中心に)

座長: 荒木一郎 横浜国立大学教授・国際戦略推進機構企画推進部門長

パネリスト:

タチバナトシイチ サンパウロ大学教授 (YNU名誉博士)

Dr. Pablo Martínez Acosta カアグアス国立大学長 (パラグアイ)

Dr. Hermelinda Alvarengade de Ortega

ニホンガッコウ大学副学長 (パラグアイ)

Dr. Ulises Granados Quiroz メキシコ自治工科大学准教授

藤掛洋子 横浜国立大学教授

山崎圭一 横浜国立大学教授



閉会の挨拶: 中村文彦 横浜国立大学教授・都市イノベーション研究院長

主催: 横浜国立大学国際戦略推進機構

045-339-3036 international@ynu.ac.jp

後援: 独立行政法人国際協力機構横浜国際センター (JICA横浜)

パラグアイ共和国大使館

ブラジル連邦共和国大使館

【 背 景 】

- ・中南米と日本の交流の歴史は、1609年に将軍徳川家康がフィリピンからメキシコへの渡航中に難破したスペイン人一行を救助して代船によりメキシコまで無事送り届けたことに始まり、その後の鎖国の時期を経て19世紀に交流が再開された後は、多くの日本人が横浜港から中南米に旅立っていった。
- ・横浜国立大学は、約1万人の学生（うち留学生約1,000人）を擁し、101の海外大学・研究機関と学術交流協定を締結している国際的な大学である。中南米諸国の大学との間では、ブラジル、コロンビア、メキシコ、パラグアイ等の大学と学術交流協定や大学間コンソーシアムに基づく活発な学術・学生交流を進めている。
- ・これまでの中南米研究に目を転じると、地域研究や歴史研究、中南米の特定の都市・地域に関する基盤工学研究など、各学問分野の専門性に依拠した研究は多数あるが、それぞれの専門性の壁を越えた学際的研究は、本学のみならず、国内外においても十分発展してきておらず、今後の進歩が期待される分野である。横浜国立大学は、既に「安心・安全」や「統合的海洋管理」といった分野において文理融合型の学際的教育研究を成功させてきた実績があり、こうした分野での貢献が可能である。

【 趣 旨 】

- ・本学と関係の深い中南米の大学の指導者にお集まりいただき、中南米と横浜の歴史をお互いに再確認するとともに、グローバル化の進展の中で劇的に変化する中南米諸国における現代の課題や可能性、長期の経済停滞からようやく脱しつつある中で世界における新たな立ち位置を模索する日本の関わり方をともに議論し、横浜を拠点とした文理融合型の協働実践の可能性を探る。
- ・本シンポジウムには、若い世代にも積極的に参加してもらい、世代や性別、役割を越えた率直な意見交換を通じて、どのような形態での協働が可能なのか、持続可能な形で後の世代に継承すべき遺産は何か、どのような夢をともに紡ぐことができるのかを参加者全員で考える。

【参加大学紹介】

○サンパウロ大学（ブラジル）

1934年に設立された州立大学で大学世界ランキングベスト100にも入っている難関校。学生数は約8万人でそのうち日系人は14%を占めている。ブラジル連邦共和国大統領はこの大学の出身者が多い。横浜国立大学とは、1983年に大学間交流協定を締結し、以来30年以上に渡り研究・教育交流を続けている。同大学では10人程のYNU卒業生が教鞭をとっている。

○アスンシオン大学（パラグアイ）

アスンシオン国立大学は1889年設立のパラグアイ屈指の国立大学で、医学部、農業科学学部、獣医学部が有名である。また、パラグアイは人口の約半数が農村に居住しており、農村開発を含めた農業科学に関する研究には顕著な実績がある。2013年度より横国学生のパラグアイショートステイの受け入れが始まり、毎年10名以上の学生が渡航し、アスンシオン国立大学での学術交流シンポジウムや学生交流を行っている。

○ニホンガッコウ大学（パラグアイ）

パラグアイにおいて、ニホンガッコウ大学は日本語と日本文化を教育カリキュラムに導入する唯一の大学である。日本の教育に関しては、JICAボランティアの支援によるテレビプログラム等を通して、学生はひらがなやカタカナに始まり、基本的な動詞の習得も行われている。また、生け花や茶の湯、日本料理、礼儀作法、折り紙等の実習を行い、より本格的な茶道を学ぶために茶室を大学内に設け、日本文化の普及に貢献している。

○カアグアス国立大学（パラグアイ）

カアグアス国立大学はパラグアイ中部に位置するカアグアス県に本部を置く国立大学で、農学部と医学部が有名である。また広大な敷地を有し農業実習を行ったり、他分野横断的な教育と地域社会への貢献を目指した教育が特徴である。

○メキシコ自治工科大学（メキシコ）

ITAM メキシコ大統領フェリペ・カルデロン氏を輩出しており、経済学部が有名。また、世界で主要なMBA認証機関であるAMBA、AACSB、EQUISの認証を受けており、中南米屈指のビジネススクールである。ITAM工学プログラムはABET（米国工学部教育評価認定機関）の認証もを受けており、非常に質の高い教育が提供されている。

○コロンビア国立大学（コロンビア）

1967年に設立された国立大学。メデジン校は、革新的な都市政策を展開して今では、ウォールストリートジャーナルやハーバード大学から、世界で最もイノベティブな都市、優れたアーバンデザインを実践している都市として称えられ注目を浴びているコロンビア第二の都市メデジン市に所在し、同市の類まれなる成長を、都市を代表する国立の教育研究機関として側面から支えてきた。YNUは2014年末に、日本の大学としては初めて学術交流協定を締結した。